

【様式 4】 令和 5 年度 出島におけるモニタリング状況報告書

指定管理者名	出島VOF	所管課名	出島復元整備室
--------	-------	------	---------

1 利用者からの意見に対する主な対応状況

実施年月日	意見の内容	対応
令和5年7月23日	Googleマップに表示される営業時間と実際の出島の営業時間が異なっている。	Googleマップに表示される営業時間の変更を行った。
令和5年7月30日	出島電停側から出島に入場する際の出入口が分かりにくい。	出島電停側から来られる入場者向けに矢印誘導を設置した。
令和5年7月～9月 令和5年12月～令和6年1月	子どもが遊べる場所が少ない。また、歴史ガイドツアーに参加したいが暑い(寒い)。	子どもの入場者が多い夏休みと冬休みに、暑さ・寒さ対策を兼ねて、通常の歴史ガイドツアーを室内での「出島の遊び体験」に振り替えた。
令和5年11月～12月 令和6年2月～3月	長崎検番を出島で見たい。	長崎県クルーズ振興協議会と協議し、「長崎検番in出島」の回数を増やして実施した。
随時	出島のオリジナル商品を増やしてほしい	令和5年7月の売店のリニューアルにあわせて、波佐見焼カップ、蕎麦猪口、箸置き、リーフパイ、缶入りコンペイトウなど出島のオリジナル商品を増やした。

2 現地調査等の実施状況

実施年月日	内容	特記事項
毎月	指定管理者と定例会議を月に1回実施し、情報共有及び必要に応じて現地確認を行った。	特になし。
随時	施設の管理、運営、展示機器、建物の修繕が必要な箇所等の状況の確認を行った。	特になし。

3 その他のモニタリングの状況

実施年月日	内容	特記事項
毎月	事業報告書(月報)による業務状況の確認を行った。	特になし。
令和5年12月27日	業務状況及び備品の管理状況について中間モニタリングを実施した。	特になし。

4 サービスの向上や利用者増加への取組み状況

実施年月日	取組み内容	取組みへの評価
令和5年4月29日 令和5年4月30日	シーボルト来日200周年記念 オラニエ・フェスティバル2023を開催した。	出島の魅力発信及び来場者数増加の取組みとして評価できる。
令和5年5月21日	コーヒー講座～コーヒー伝来の地「出島」で「阿蘭陀珈琲の歴史と味わい深い淹れ方を学ぼう」～を開催した。	出島の魅力発信及び来場者数増加の取組みとして評価できる。
令和5年7月21日～ 令和5年8月31日	出島フォトコンテスト「出島の写真で”ぶぷぷ”ひとことコンテスト」を開催した。	出島の魅力発信及び来場者数増加の取組みとして評価できる。
令和5年8月12日	シーボルト出島上陸200周年記念スペシャルツアー＆物見やぐら体験を開催した。	出島の魅力発信及び来場者数増加の取組みとして評価できる。
令和5年8月12日	出島入場者700万人記念式を開催した。	出島の魅力発信及び来場者数増加の取組みとして評価できる。
令和5年10月13日	旗竿完成記念式典・企画展「シーボルトと川原慶賀」PART2開会式を開催した。	出島の魅力発信及び来場者数増加の取組みとして評価できる。
令和5年10月14日 令和5年10月15日	シーボルト来日200周年記念出島フェスタ2023を開催した。	出島の魅力発信及び来場者数増加の取組みとして評価できる。
令和5年11月24日	出島オランダ冬至 ツリー点灯式を開催した。	出島の魅力発信及び来場者数増加の取組みとして評価できる。
令和5年11月24日～ 令和5年12月25日	出島オランダ冬至 クリスマスツリーイルミネーションを開催した。	出島の魅力発信及び来場者数増加の取組みとして評価できる。
令和5年7月 令和5年12月	5か国語（英語・韓国語・繁体・簡体・オランダ語）の外国語版のパンフレットをわかりやすく刷新した。	来場者の満足度向上の取組みとして評価できる。

○施設利用者の状況

											単位	人	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和4年度①	22,496	41,711	24,553	21,006	30,321	30,232	51,561	61,551	40,908	25,528	32,116	48,046	430,029
令和5年度②	36,066	56,220	34,680	25,548	34,635	31,925	54,257	55,556	31,086	20,359	37,214	44,465	462,011
②-①	13,570	14,509	10,127	4,542	4,314	1,693	2,696	▲ 5,995	▲ 9,822	▲ 5,169	5,098	▲ 3,581	31,982

総括コメント ※指定管理者に対する 市の評価等	新型コロナウイルス感染症（以下「コロナ」という。）の感染症法上の位置付けが5類に引き下げられるとともに、シーボルト来日200周年事業と連携したイベントを開催したことで、入場者数は前年度と比較して約7%の増となり、コロナの影響を受けていない平成30年度の入場者数（532,013人）と比較して約87%まで回復した。 令和5年度は、アンケート結果を参考に利用者の利便性や満足度の向上につなげたこと、売店の店舗改装を行い、客数及び売り上げ増加につなげたことは評価できる。 令和6年度は、円安の影響もあり海外からの旅行者も多く見込まれることから、様々な視点から観光動向、利用者のニーズ等の分析を行いながら、出島の魅力を高めるイベントの開催、ターゲットを絞った効果的な周知広報に取り組み、更なる集客に努めていただきたい。
--	--